

指定管理者からの令和5年度事業報告概要

施設名	岡山県美作ラグビー・サッカー場
施設所在地	岡山県美作市入田436-3

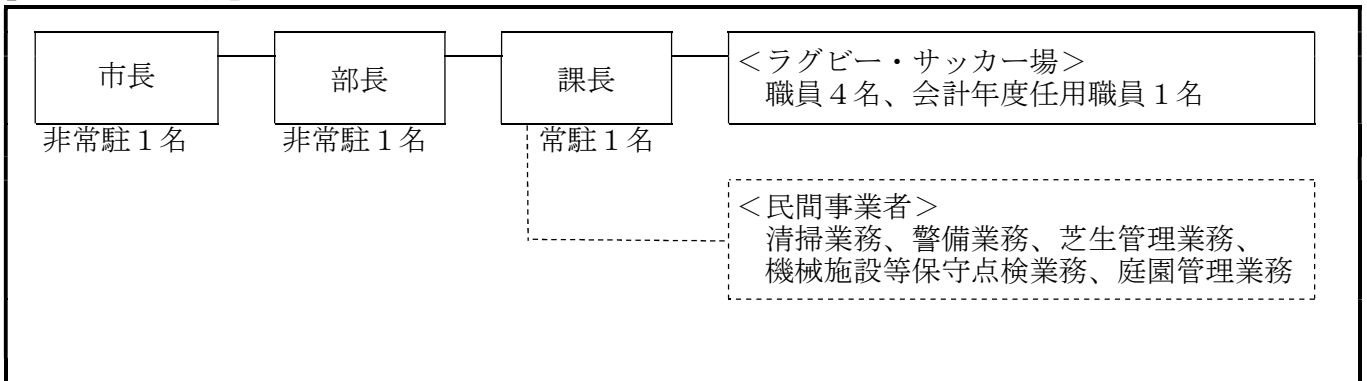
【指定管理者の概要】

名称	美作市	代表者	美作市長 荻原 誠司
所在地	岡山県美作市栄町38-2		

【指定管理の概要】

指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日	報告期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none"> 岡山県美作ラグビー・サッカー場の施設及び設備の利用等の許可に関する事。 岡山県美作ラグビー・サッカー場の施設及び設備の維持管理に関する事。 岡山県美作ラグビー・サッカー場条例第2条に規定する業務（ラグビー、サッカーその他スポーツの普及振興等）の実施に関する事。 		

【管理体制の状況】



【利用等の許可の状況】

(単位：件)

		主競技場	補助競技場	合計
許可 件 数	5年度	77	654	731
	4年度	80	612	692
	増減	△3	42	39

【維持管理の業務の実施の状況】

項目	内 容
施設利用等の許可業務	<ul style="list-style-type: none"> 主競技場 77件 (6,194人) 補助競技場 654件 (41,808人) 合計 731件 (48,002人)
施設等の維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> 施設等維持修繕 施設等保守点検 芝生管理 樹木管理 清掃 一般廃棄物処理 警備 駐車場管理
自主企画事業	<ul style="list-style-type: none"> 美作サッカースクール (毎月2回、県内小学生41名) 美作ラグビースクール (毎月3～4回、県内小学生12名) 第19回美作市招待ジュニアユースサッカー大会 (県内16チーム/325名) 第8回女子ラグビーセブンズ交流会in美作 (県内外8団体8チーム/170名)

【利用料金の収入及び減免の状況等】

(単位：円、件)

	施設使用料	器具等使用料	合計
収入額	6,399,130	2,261,740	8,660,870
利用件数	731		731
減免額	4,304,170		4,304,170
減免理由	岡山湯郷ベル公式戦、岡山県高体連・中体連主催大会等		

指定管理者からの令和5年度事業報告概要

【管理に係る収支の状況】

(単位：円)

		5年度	対前年度増減額	4年度	備考
収入額 A		52,916,997	3,285,022	49,631,975	
内 訳	指定管理料	19,041,203	0	19,041,203	
	利用料金収入	8,660,870	1,351,130	7,309,740	
	市町村負担金	25,214,924	1,933,892	23,281,032	
	その他	0	0	0	
支出額 B		52,916,997	3,285,022	49,631,975	
内 訳	人件費	10,920,518	520,534	10,399,984	
	管理運営費	41,996,479	2,764,488	39,231,991	
	事業費	0	0	0	
	その他	0	0	0	
収支額 A-B		0	0	0	
県への納入金		0	0	0	
実質的な県負担額		19,041,203	0	19,041,203	

【特記事項（管理運営業務の実施状況の点検結果）】

点検項目		区分	特記事項（評価すべき点・改善すべき点）
管理 運営 状況	①適切な施設管理の履行	B	事業計画に沿った適切な管理が履行されており、利用者対応等も適切に対応がなされていた。
	②法令等の遵守状況	B	管理条例の他、関係する法令を遵守した管理運営がなされていた。
	③安全性の確保	B	点検等を適切に実施し、不具合箇所は適切に修繕するなど、安全性を確保した管理が履行されていた。
	④財産の適切な管理	B	施設・設備の維持等について、専門業者にも委託して実施するなど、適切に履行されていた。
導入 効果	①利用状況	B	新型コロナウイルス感染症に係る規制が緩和され、許可件数、利用者数とも増加した。 【許可件数】 R5： 731件 ← R4： 692件 【利用者数】 R5：48,002人 ← R4：43,105人
	②収支状況	B	利用者増に伴い、利用料金収入が増加しているが、管理運営費も増加している。
	③サービス向上	B	総合運動公園としての優位性を活かし、広くPRするとともに、利用者のニーズに合った施設提供に努めている。また、インターネットによる施設予約システムを運用し、利用者の利便性の向上を図るとともに、業務の効率化を図っている。
管理運営業務全般		B	協定書、事業計画書、収支計画書に基づき、適切に管理運営業務が実施された。引き続き、施設のPRや湯郷ベルのホームゲームなどの行事予定の紹介や合宿誘致等により、利用者増に向けた取組が必要である。

※「区分」欄は、点検結果の区分。区分の内容は次のとおり

A：予定していた業務水準を上回った。

B：予定していた業務水準を概ね実施した。

C：予定していた業務水準の一部が実施できなかった。

D：予定していた業務水準を下回った。